

10月

彼女の休日

DoNotRepost



私は無人の海岸を
一人で歩いていた

10月



安全確認
よし!

人里からは離れている為
秋となった今では
訪れる人はほぼ居ない

夏は海水浴の人達で
賑わう場所ではあるが

さて
はじめようかな

3k3k屋

<https://fanbox.cc/@roreroreya>
<https://ci-en.dlsite.com/creator/539>
<https://fantia.jp/fanclubs/6278>

DoNotRepost!
転載禁止



私は時々誰も居ない場所で
裸になって徘徊し
ストレスを発散している

今年はこれで
脱ぎ納かなあ

何も纏わず裸となって
周囲と一体化する感覚が
とても心地良いのだ

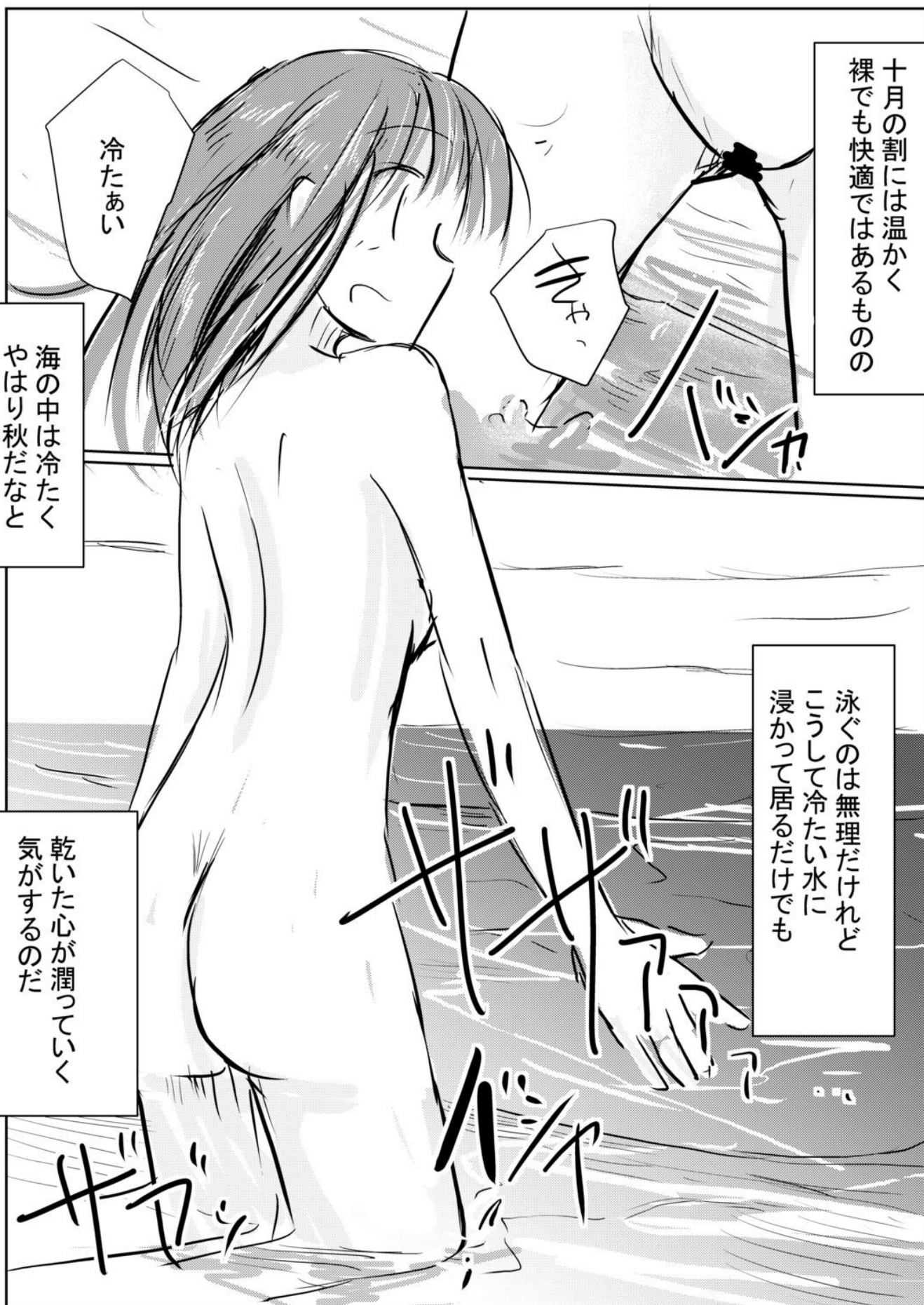
十月の割には温かく
裸でも快適ではあるものの

冷たい

海の中は冷たく
やはり秋だなと
実感ができる

泳ぐのは無理だけれど
こうして冷たい水に
浸かって居るだけでも

乾いた心が潤っていく
気がするのだ



ふう...

遊んだ
遊んだ

産まれたままの姿で
過ごす贅沢な時間

ふじふじ
しゅ

日常から解き放たれ
何も気にせず悠々と

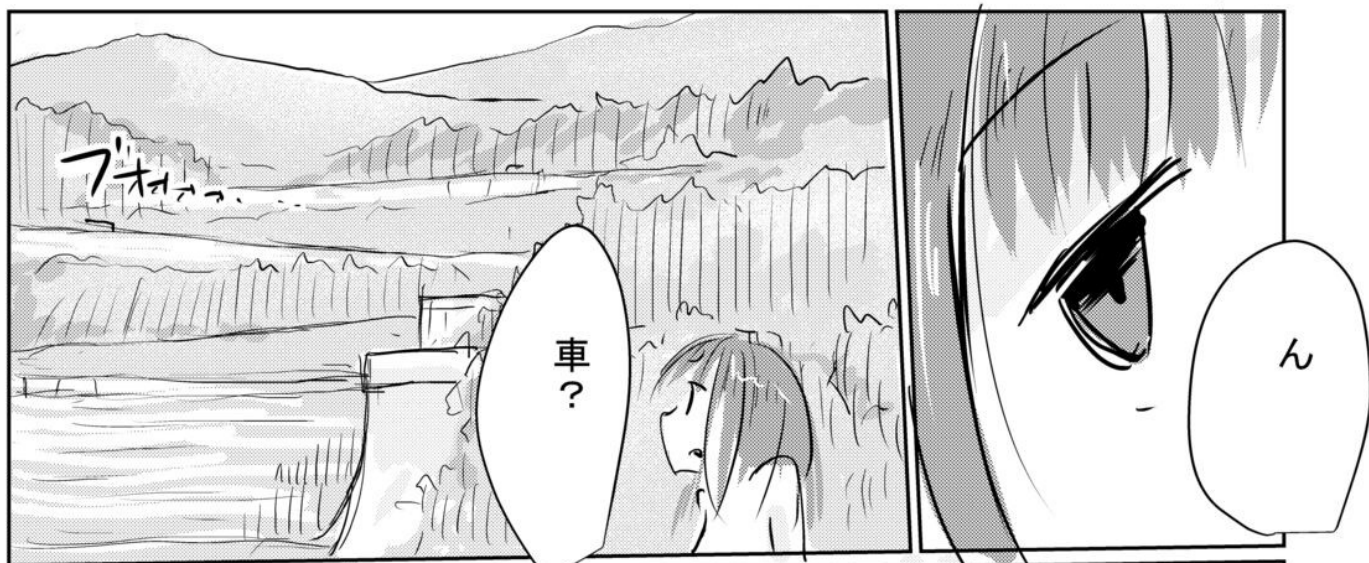
ああ...
幸せだなあ

何もかも
忘れて



このまま
ずっとこうして居たいなあ

今なら何でも
受け入れられそうだ



フォォッ

車？



ん



何処かに
隠れなきゃ！

こんな季節にも
来る人が居るの！

茂みの奥にある
建物の影に...

なんでも受け入れる
気はあるけど社会的に
終わってしまうのは
ご勘弁願いたい

なんとか見つからずに
古い建物の影へと
辿り着くことが出来た

はあ…

秋だから
葉っぱが枯れて
スカスカ

……ここに居て
大丈夫かな？

あ…
穴だ

迂闊だった…
穴があつたら
入りたいくらい

何の穴だろう？

地下室？
建物の基礎かな？

底に泥水が少し
溜まってるけど
そんな深くない

隠れるのに
丁度良さそう

お邪魔します…

蓋も軽く
閉じておこう…

うー変な匂いがする
泥の臭いかな？

やや難の有る環境ではあるが
見つかるよりはマシと…ここで
人が去るのを待つことにする

あとで海に入って
綺麗に洗わないと…

早く帰らない
かなあ…



少し経ったら
臭いには慣れてきた

全然波が
ねえなあ

外から
声が聞こえる

しやあねえな
帰るかあ

ちよい用たして
来るわ

外から
声が聞こえる

ちかっ？

カッ
カッ
カッ

どうやら
帰るみたいだ

ほ

足音が近いし
一応隅に隠れとこ

すぐ側まで
来てたみたいだし
穴の中に隠れて正解だ……ッ

すぐ側まで
来てたみたいだし
穴の中に隠れて正解だ...ッ

ニャー

17

ちゃぷん

えっ まって
これ何!?:

も…もしかして
ニジニて

地下室とか
じゃなくて

トイレの
タンク？

バレるよりは
マシなはず！

ん？お前も
来たのか？

おう！先に車
のつててや

べ…便槽の中に
入っちゃった…
で…でも

おしっこ浴びる
程度なら我慢でき…

チャッ

チャッ

カッ
カッ
バクッ

やッ

ブ
ン
ン

ベ
ン
ン
ン

あ

拝啓 日頃お世話に
なっている皆様

私は今 全裸で便槽の中に潜り
他人の排せつ物を
頭から直接浴びております…

ボ
ン
ン
ン

何故こうなったかは
私自身よくわかりませんが
多分自業自得だと思います

ただ…
一つ伝えたい事が
あるとすれば

どういう訳か
大変興奮していると
いう事でしょうか

この現状が
途轍もなく惨め
であるというのに



あ…

私は何なんでしょう
外で全裸になるだけでも
変態的だと思っていたのに

ふひっ

知らなかったとはいえ
便槽の中で汚物塗れになって
興奮し喜んでいるのです

あはっ

うんこ…
だあ

すごい

今まで積み重ねたモノが
ガタガタと崩れ落ちて
行く気がします

は

本当の解放感とは
こういう事なのだろうか

クチュ

フ

さようなら
今までの私



こんなの…
もう戻れないかも…

糞尿塗れで喜ぶ私は
もしかしたら人ではなく

は

ああ…
もつとほしい…

人の形をした
排泄物だったのかも
しれませんが

このまま私も
糞便と混ざり合って

便槽の一部として
過ごしてみたいときえ
思えてきますー敬具

ああ…

ナカに
入れちゃった…

男の人のも
入れた事無いのに

おマンコの中に
押し込んだ

誰かの
うんこを

便槽に溜まった
水も一緒に入って

ああ
ああ

素敵……

これ多分……赤ちゃん
産めなくなるよね

おマンコの中まで
便槽になっちゃった

でもいいや
私は排泄物なんだから
そんな資格は無いもの



だから
下の穴だけじゃ
なくて…

生うんこ…
凄い匂い

身体の中まで
糞便まみれ！

ああ…全身が
満たされていく

上の穴からも
うんこを入れて…

もう他に
何もいらない…





このまま
溶けてしまつて

便槽に漂う
排泄物になりたい

便槽に入って何時間が過ぎたのだろう
糞尿塗れでぼうつと微睡んでいたが
外から入り込む光が弱くなっていた

面倒臭いなあ

ああ…
夕方かな…そろそろ
帰らないとなあ

このまま居たいけど
明日は仕事だし…



喉を潤してから
帰ろうか…

いただきます

大便とおしこの
混ざり合った水が
身体に染み渡る

これでしばらくは
仕事を頑張れそうだ

ああ…幸せ

きやつ
冷たい

今度来る時は
お泊りで遊ぼうね

またね！

もっと溜まつてる時とか
遊んでみたいなあ…